

• 共済証紙受払簿（様式第029号）の記入例

「共済証紙受払簿」の記入例														
共済証紙受払簿														
前期（前頁）繰越証紙が 有れば記入 共済契約者名 ○○○○建設株式会社 共済契約成立年月日 (S(H)) 2年 4月 1日 共済契約者番号 63 - 76543 ①共済契約成立年月日 (S(H)) 2年 4月 1日 ②共済契約者番号 63 - 76543														
③決算日 平成 28年 3月 31日 ④決算期間 平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日 ◎この受払簿は、受入・私出の都度、現金取込帳などを用いて、を所定欄に記入し、決算毎に合計を共済手帳に250日（掛金助成手帳）手帳の更新をすませた時にはその受払簿に記入していただきます。														
受入・私出 年月日	購入 日分	元請名	元請から受給 日分	計(A)	貼付 日分	私出 下請へ交付 下請名 日分	計(B)	残高 (A)-(B) 日分	私出欄の貼付の内訳 貼付人員 人	就労月 年月日	更新年月日 手帳更新数 年( )月( )冊	備考		
前原前頁繰越 27年 4月 30日	140			0	140		140	0	7	27年 4月分	( ) 冊			
27年 5月 29日		元請名 ○○組	430	570	120	下請名(株) 大門建設 310	570	0	6	27年 5月分	( ) 冊	現場を移動するため、本人に手帳を渡した。		
27年 6月 8日	350	元請名		920		下請名	570	350	4	27年 6月分	( ) 冊	所在不明となったため、建退共に2名の手帳を返納した。		
27年 6月 30日		元請名		920	80	下請名 △△建設 80	730	190	4	27年 6月分	( ) 冊			
27年 7月 31日		元請名		920	80	下請名 △△建設 110	920	0	4	27年 7月分	( ) 冊			
27年 8月 31日		元請名 ○○JV	60	980	60	下請名	980	0	3	27年 8月分	( ) 冊			
27年 9月 30日	60	元請名		1,040	60	下請名	1,040	0	3	27年 9月分	( ) 冊	被共済者が退職し退職金を請求した。		
年月日		元請名		日分	日分	下請名	日分	日分	人	年月分	( ) 冊			
年月日		元請名		日分	日分	下請名	日分	日分	人	年月分	( ) 冊			
年月日		元請名		日分	日分	下請名	日分	日分	人	年月分	( ) 冊	共済手帳受払簿を参考にしてお記入ください。		
28年 2月 26日	60	元請名		1,280	60	下請名	1,280	0	3	28年 2月分	28年 2月 1日 1冊			
28年 3月 31日	60	元請名		1,340	60	下請名	1,340	0	3	28年 3月分	28年 3月 1日 2冊			
決算期間内の合計	850	490		151,900	500	500			3	建退共 確認印	④決算期間内の手帳更新数 冊	3		
	263,500	151,900			⑦ 155,000			次頁へ (次年度へ) 転記	3					

• 共済手帳受払簿（様式第030号）の記入例

様式第029号

前期末より転記

共済手帳受払簿

② 手帳(3冊目)が満了し、更新手続きをした結果、新しく発行された4冊目の手帳の交付年月日及び本人の受領印

共済契約者番号  
63 - 76543

住所 東京都豊島区東池袋1-24-1  
名称 ○○建設株式会社  
電話番号 (03) 1234 - 6789

被共済者氏名	被共済者手帳番号	冊目	手帳交付年月日	処理	年月日
(A) 建築 一郎	487654388	3	27・1・15	更新	28・2・1
(B) 道路 二郎	487654365	4	27・3・2	本人	27・5・29
(C) 土工 三郎	487654376	7	27・3・2	請求	27・8・31
(D) 建設 四郎	487654321	5	27・4・1	返納	27・6・1
(E) 埋立 五郎	487654399	2	27・4・1	更新	28・3・1
(F) 設備 花子	487654395	1	27・4・1	更新	28・3・1
(G) 舗装 六郎	487654400	1	27・4・1	返納	27・6・1
(A) 建築 一郎	487654388	4	28・2・1		
(E) 埋立 五郎	487654399	3	28・3・1		
(F) 設備 花子	487654395	2	28・3・1		
			① 手帳に記入してある交付年月日		

③ 更新手続きをした場合には空欄に転記する

被共済者が、退職し現場を移動するため、本人に手帳を渡した年月日及び本人の受領印

被共済者が、退職し退職金請求した年月日及び本人の受領印

被共済者が、退職し所在不明となったため、手帳を建退共に返納した年月日

4月に雇用した被共済者が退職し所在不明となったため、手帳を建退共に返納した年月日

(A)(E)(F) は、決算期間中1回更新をおこなった場合です。

(A)(E)(F)、決算日現在の被共済者は、更新処理をした3人となります。

決算日現在の被共済者数 3人

(注) (1) 「処理」の左側の欄は、

- ①更新した場合には「更新」、
  - ②被共済者が退職し、本人に手帳を交付した場合は「本人」、
  - ③被共済者が退職し、退職金請求書に添付した場合には「請求」、
  - ④被共済者が退職し、所在不明のため建退共に返納した場合には「返納」、
- を▼ボタンをクリックして選んでその処理年月日を記入してください。

(2) 既に共済手帳を所持している者を新たに雇用した時は、雇用した年月日を手帳交付年月日に記入してください。